

2025年度辻Aゼミ概要

1. 現代のリスク社会の排除と包摂

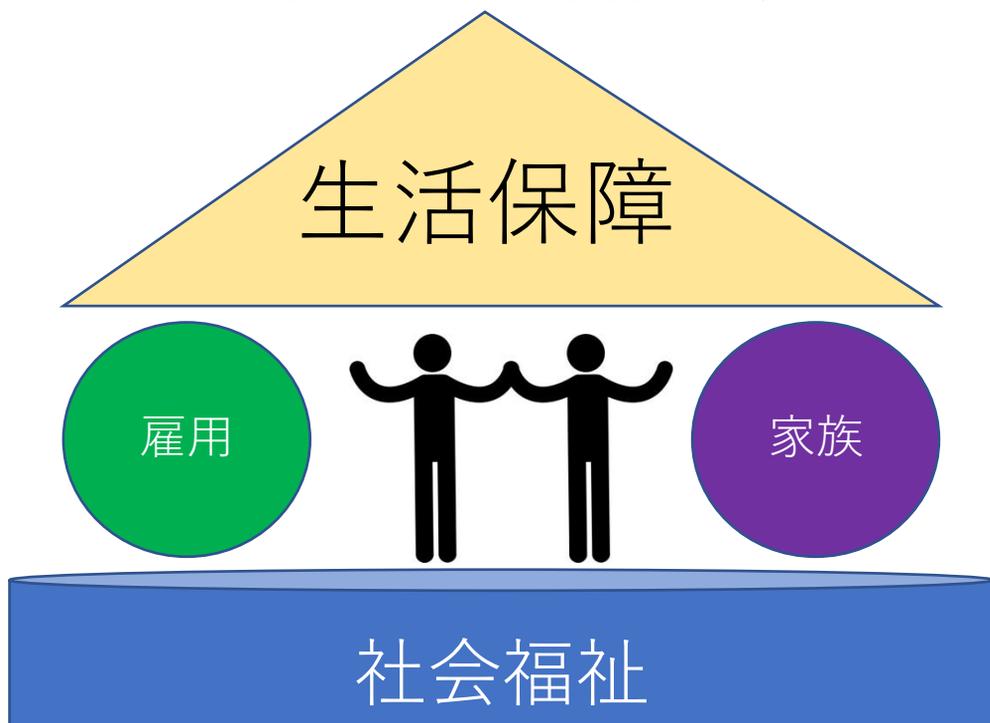
- 失業
 - 病気・ケガ
 - 貧困
 - 老齢・子育て
 - 災害
- 
- 自力では生活できない
社会生活から排除される
人々 = 「**社会的弱者**」

→どうやってひとびとの生活を保障し、社会に包摂するのか？

2. 日本の生活保障

- ひとびとの生活を維持するためのさまざまな制度のあり方。広い意味での社会福祉。
- 基本的には家族と雇用が人々をリスクから守っている。さらに社会保障がひとびとを支えている。これらが連携し合って人々を孤立からまもり、社会に包摂している。
- 先進国のあいだで基本構造はほぼ同じ。それぞれ特有の問題を抱えるが、学び合いは可能。

→ゼミでは、日本と世界の生活保障のしくみと歴史を学ぶ。

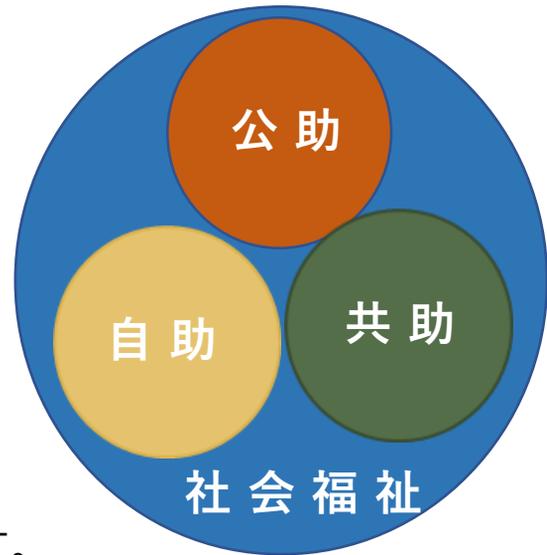


3. 日本の社会福祉のしくみ

日本の社会福祉を支える3つのモード

- **公助**：公的扶助などの社会保障制度
- **自助**：自分（家族）、当事者団体
- **共助（互助）**：NPO、ボランティア、地域社会、社会保険

→参加者は、生活保障や社会福祉に関することであれば、地域・時代・テーマは自由に選んでよい。



※2025年度は、2024年度に引き続き、
〈外国人市民との共生〉をとりあげます。

4. ゼミの活動について

以下のものを取り混ぜておこない、年度末にはレポートを執筆します。

- **文献講読**：毎回担当者を決め、レジュメをつくって報告（長い場合は2人以上で分担）。
- **グループワーク**：参加者各自の関心に応じてグループに分かれ、調べた内容を報告する。
- **フィールド調査・現地訪問**：毎年テーマに関連する施設や団体を訪問し、その活動を見学またはその手伝いを行うことでグループワークに活かす。
：2024年度は小学校や子ども食堂を訪問
- **サブゼミ**：2年生のための文献講読や4年生の卒論の準備。
- **他大・他研究会との合同ゼミ・ゼミ合宿・遠足など外部での催し**：年1回程度実施。

5. オープンゼミ・説明会

- **オープンゼミ**：10/22、10/29、11/5、11/12 とともに火曜5限、F506教室
- **説明会**：オープンゼミ各回終了後、F506教室にて
- **質問がある場合は、辻までどうぞ。**
メール：tsuji@hosei.ac.jp